

第2次佐賀市総合計画 2015年度～2024年度

■施策	誰もが親しめる市民スポーツの充実
■目指す姿(目標)	市民誰もが、生涯を通じてスポーツに親しむことができ、いきいきと暮らしている
■成果指標/目標値(現在値)	日常的に(週1回以上)運動・スポーツをしている市民の割合/60%(47.2%) (新)運動やスポーツが好きな小中学生の割合/95%(88.3%)
■取組方針	市民のライフステージに応じた健康、体力づくりを進めるため誰もが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに接することができる環境づくりに取り組みます

佐賀市スポーツ推進計画 平成27年度～平成31年度 現体系図

基本施策	具体的施策	具体的取り組み
生涯スポーツの推進	1 ライフステージに応じたスポーツの推進 ～いつでも！スポーツ～	① 各世代に応じたスポーツ体験教室の開催 ② 地域スポーツ活動の推進 ③ ユニバーサルスポーツの普及 ④ さが桜マラソンによる市民のスポーツ参画の推進 ⑤ 生涯学習や健康づくり等関連部局との連携
	2 スポーツを通じた青少年の健全育成 ～子どもへのまなざし“100%”！スポーツ～	① 子どものスポーツを取り巻く環境の整備 ② 「子どもへのまなざし運動」との連携 ③ 子どもの集まる場所へのスポーツ導入と支援者の育成
	3 障害者スポーツの推進 ～みんなで！スポーツ～	① 大会・イベント等への障害者スポーツ種目の導入 ② 障がい児・者対象の運動・スポーツ教室開催 ③ 障害者スポーツ関連部局・団体との連携及び支援
	4 スポーツの場を支える人材の養成・支援 ～ささえよう！スポーツ～	① 指導者・支援者の養成及び資質の向上 ② スポーツボランティアの登録推進 ③ ボランティアの技術講習会等の開催
	5 スポーツ情報の充実 ～おしえて！スポーツ～	① 情報発信媒体の充実 ② スポーツ情報の積極的発信
競技スポーツの推進	1 スポーツ指導者等の資質向上	① 指導者のための講習会開催 ② ジュニア期の指導者及び保護者のための研修会開催
	2 競技力向上のための連携と支援	① (公財)佐賀市体育協会との連携 ② アスリートの発掘・育成・強化・支援体制の整備 ③ スポーツ(障害者スポーツも含む)教室への支援
	3 各種競技大会の開催支援	① 大会(障害者スポーツも含む)の支援 ② 国スポ・全障スポ採用種目の強化
	4 スポーツ好循環の創出	① トップチームやアスリートとの交流事業実施 ② スポーツ合宿等の積極的誘致
スポーツ施設の整備と活用	1 スポーツ施設の整備・充実	① 老朽化に対応した整備 ② スポーツ施設の設備の充実 ③ ユニバーサルデザイン化の推進 ④ 国スポ等に対応した施設整備
	2 スポーツ施設の管理・運営	① 利用者の掘り起こし等による施設利用促進 ② 指定管理者による管理・運営の拡充
	3 学校体育施設の有効活用	① 学校体育施設開放事業の充実 ② スポーツ用具及び備品等の整備
	4 施設の情報提供の充実	① スポーツ施設からの積極的な情報発信 ② 予約システムの周知

第2次佐賀市スポーツ推進計画 2020年度～2024年度 体系図(案)

具体的施策	具体的取り組み	変更内容
1 ライフステージに応じたスポーツの推進	① 子どものスポーツ推進 ② ビジネスパーソン・女性のスポーツ推進 ③ 高齢者のスポーツ推進 ④ 障がい者のスポーツ推進 ⑤ 地域のスポーツ活動の推進 ⑥ 生涯学習や健康づくり等関連部局との連携	「する」スポーツの観点から、スポーツ実施率が低い層を対象として、課題と対策を明確にし、それぞれの対象に応じた事業を実施していく。 地域のスポーツ活動においては、コミュニティの再生・活性化のためスポーツ推進委員をはじめ、校区体協等と連携し、スポーツを用いて地域住民の交流を促す。
2 スポーツを支える人材の養成・支援	① 地域におけるスポーツの「リーダー」育成 ② スポーツボランティアの養成及び支援 ③ スポーツボランティアの登録推進	2023年の国スポ・全障スポを見据え、「ささえよう」スポーツの核となるスポーツボランティアを推進する。
3 スポーツによる交流の推進	① スポーツ合宿等の積極的誘致 ② スポーツ大会やイベント開催による交流人口の拡大 ③ スポーツ情報の積極的な情報発信 ④ 他分野とのコラボレーションによる魅力発信 ⑤ 国際交流や経済団体等との連携	合宿誘致等により「みる」スポーツの充実と、スポーツ実施の機運の醸成を図っていく。 桜マラソンなど、県内外から参加者がいる大会等を通じて交流人口の拡大を図る。また、スポーツに関わってこなかった人に、様々な角度からスポーツの魅力を発信していくことで、スポーツ実施のきっかけづくりをする。
1 スポーツ指導者等の資質向上	① ジュニア期のスポーツ指導者の育成・支援 ② ジュニア期のスポーツ指導者交流を通じた資質向上及び保護者への啓発	「少年スポーツのあり方についての取組方針」に基づき、特に少年スポーツに携わる指導者・保護者に対する事業を継続して実施する
2 競技力向上のための支援・連携	① アスリートの発掘・育成のための支援体制の整備 ② トップチームやアスリートとの交流事業実施 ③ 大会(障害者スポーツも含む)の開催支援 ④ 全国大会等出場への支援 ⑤ (公財)佐賀市体育協会との連携 ⑥ 国スポ・全障スポ採用種目の競技団体との連携	県や関係団体等と連携しながら、特にジュニア層に対し、様々なスポーツに触れる機会を創出し、スポーツ実施のすそ野拡大と、交流事業を通して競技力の向上を図る。
1 スポーツ施設の整備・充実	① 安心・安全に利用できる施設の整備 ② 多様なニーズに対応できる設備の整備 ③ 地域ごとの特色を活かした施設の整備 ④ 国スポ等に対応した施設整備	「佐賀市スポーツ施設整備基本計画」の基本方針を基に内容を整理した。
2 スポーツ施設の有効活用	① 指定管理者による管理・運営の推進 ② 利用しやすい施設予約システムの普及 ③ 自主事業の充実による利用者の拡大 ④ 学校体育施設開放事業の充実	スポーツ施設の定義に、学校体育施設も含めて具体的取り組みを整理した。 施設の情報提供の予約システムの普及についても、施設の運営における具体的取り組みとして整理した。